

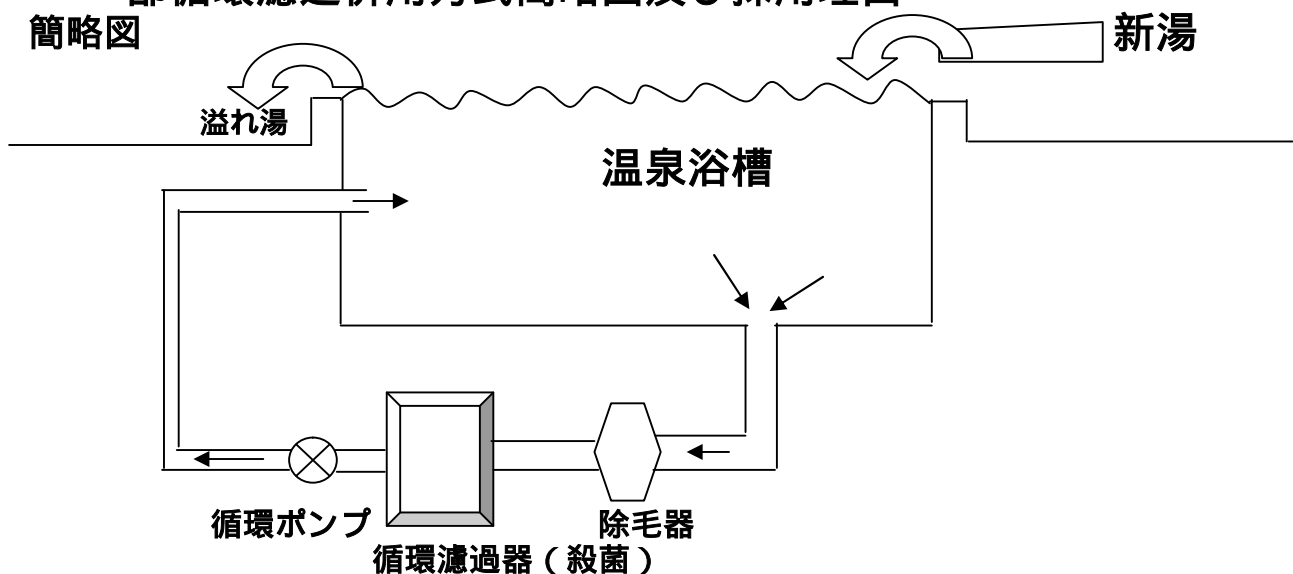
当館の温泉利用について

1	供給元	下呂温泉事業協同組合		
2	温泉湧出量	毎分 2 . 3 0 0 ㍓/分		
3	運用源泉数	源泉数：14本		
4	源泉供給方式	集中管理		
5	泉質	アルカリ性単純温泉		
6	温度	摂氏 5 5		
7	浴槽衛生管理方式	一部循環濾過併用方式		
8	加水の有無・理由	無		
9	加温の有無・理由	有	理由	温度調整
10	消毒の有無・濃度	有	塩素系殺菌剤0.2%より0.4%	
11	入浴剤の有無	無		
12	水質検査回数・検体	年 2 回：大腸菌・レジオネラ菌等		

浴槽管理方法及び採用理由

一部循環濾過併用方式簡略図及び採用理由

簡略図



採用理由

- * 第一の採用理由は、掛け流し状態だけでは、浴槽内のよどみ部分に雑菌や皮膚、毛髪などの老廃物が滞留してしまうため、浴槽内の衛生管理上から採用している。
- * 掛け流しでは、表面温度は維持されても底部温度が低下するため、循環機能により浴槽内を攪拌して、温度の均一化をはかることが必要なため採用している。

【参考：掛け流し方式について】

- * 上記、一部循環濾過併用方式から、除毛器、濾過器、ポンプを取り除いた方式である。
- * 毎日の浴槽水入替えと浴槽滞留部分の衛生管理を徹底できることが絶対条件となる。
- * 同方式については、公取法の不当表示規制により、人為的な手を加えた施設が上記表示をしてはならないとされている。